

Take  
Free

\\ ✦ 自分らしい生き方、応援します! ✦ //

# ソール・スコープ

第99号  
2022.Jan



イラスト：ヒビノケイコさん

**寄稿** 遅れちゃう！男女平等 国も 高知も  
松崎 淳子さん

**特集** 女性が発言しやすい社会とは～「202030」から考える～  
講座のご案内 ほか

詳しくは    
**HP** <https://www.sole-kochi.or.jp>

**フォローしてください!**



HP



Facebook



Twitter

# 遅れちゃう!

## (男女平等 国も 高知も)



今年の「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞された松崎淳子さんからの寄稿をご紹介します。

まつ ざき あつ こ  
**松崎 淳子さん**

1926年高知市生まれ。高知県立大学名誉教授。その他、土佐伝統食研究会代表、郷土料理研究家、土佐学協会副会長などの肩書を持つ。現在は男女の会員による、こうち男女共同参画ポレールの代表を務めている。

こうち男女共同参画センター「ソーレ」の設立に関わるなど、男女平等社会の実現に長年取り組んでいることが評価され、今回の受賞となった。

### “夜明け”に生まれたソーレ

私たちの国日本。長きに亘った男性社会から、人間性豊かな男女平等社会へと変わるべく新憲法を制定したのは、今から75年前の1946(昭和21)年のことでした。それは、二度に及んだ世界大戦への反省が、地球的規模となり、“力(戦争)”ではなく、話し合い(会議)による国際組織「国際連合」の誕生という状況下でのことでした。

この時、数え歳ハタチの軍国乙女だった私は「地球の夜明け」を全身で感じ取り、歩き始めた世代の1人でした。

1999(平成11)年、男女平等社会の実現に向けて、行政は具体推進策のひとつとして“こうち男女共同参画センター「ソーレ」(開設時は「こうち女性総合センター」)”を設置し、私たちも市民団体“こうち男女共同参画ポレール”を2006(平成18)年に立ち上げ活動しています。

が、その成果は…日本のジェンダー平等の実態は、先進国最低をズーッと続けているのです。何故?

### 過去を振り返ると

今や95歳の老女の私。幼少時の暮らしは質朴そのもの。親は数多い子の衣・食に我が身を削るが如くにして育ててくれたとの実感があります。当時の世界は、こうした“モノ不足”から国民を守る為、力(戦争)で他を制していました。小国日本もそれに倣って、男は命を賭けて戦い、女は夫を支えつつ子どもと生活を守る。法的にも男性優位で、日常生活のマナーは“男を立てる”ものでした。夫は妻を「おまえ」と呼び、妻は夫を「あなた」と呼ぶ風景。

### 教育の平等へ

封建社会から“自由”に目覚めた明治期。寺子屋は小学校となり、男女が学問を身につける社会に。明治20年には、高知にも女子の中学(後の県立第一高等女学校)が開設

されました。ところが、男子には国立・私立の大学が開設されているのに、女子は専門学校まで、大学卒はゼロ。それが昭和24年に新学制となって、男女共学に。

私の母校「高知女専」は「高知女子大学」となり、私は最下っぱの助手に採用されて…それまでは“伝習”とされてきた料理を“調理学”とする道を歩き始めたのでした。そして、“花嫁学校には非ず”と、社会人養成の日々。新卒生の就職率100%を目指して、教員・栄養士・看護師を男女平等社会へと送り出していきました。それが…。

### 首都東京の風景は

昭和60年代。我が娘たちも社会人となり、結婚。日本は高度経済成長期。長女と三女は民間企業にいて職場結婚、そして出産。すると、申し合わせた如くに、夫だけを遠い支店、本店へと転出。妻は退職せざるを得ず、共に夫の任地へ。長女は広島県下の支店の社宅街に行き、訪問すると、十数戸の社宅を守るのは元銀行員の専業主婦。平和で扶け合う街。三女の場合は…もっと驚きましたね。首都東京。新宿から西へと電車とバスを乗り継いで、やっと着いた盆地。真ん中の低地には広い運動場付きの小中学校。それを取り囲む丘には高層マンションがズラリ。低地に並ぶ商店街と、区画整理された新しい街。ああこんな新都市を都の周辺に造成している。一家はマンションに住み、三女は専業主婦となって、やがては小学生の子ども、都内の本社から帰宅の夫を待つ身にお隣へと挨拶に伺うと、どのお宅も大学卒らしき専業主婦。「どうぞよろしく」って。夫は遠い都心の本社へ朝早く出かけ、夜遅くに「ああ疲れた」の帰宅では“ワークライフバランス”どころではない。子ども達は、この平和な我が家の日々を愛して、「父は収入を、母は家事。幸せな我が家」と思い込むのです。

### 男性中心型労働慣行の作品は

東京都のこの風景って…一体、ナニ?…僻地の高知から送り出した“男女平等実現役”の若者たちは?「長男は残れ。二男三男は都市産業へ。」と声を大にした中央行政の作品はこんなものだったのか!…そういえば…土佐女子高・首都の大学卒の孫娘が、土佐高・首都の大学卒の男性と結婚して首都に住んでいるが、その披露宴で…新婦の祖母として新郎の友人席へ挨拶に。「皆様、今どこで?」と聞くと、みんな都内。「えっ。誰も高知にいないの?土佐高卒が?そんなことするさ、高知が賑わんやいかね!」。みんなヘラヘラ。ああこれも行政の作品!だから。

僻地高知でマジメにしているだけじゃダメ。日本の行政の実態を“わが事”としなくては!

### 地球の危機

敗戦時にしがみついた資本主義での復興は、時を経て複雑な課題を生み、“地球を死に追い込む”ところまで来ています。例を挙げれば「生物種の絶滅速度を上げ」「成層圏のオゾン破壊」「海水の酸性化」「生態系機能の消失」など…このままでは地球がもたない!

この状況下で、2015(平成27)年に国連に採択された17の目標と169のターゲットからなる「SDGs アジェンダ(Sustainable Development Goals)持続可能な開発目標」はすばらしい提案です。「今の地球のままでいくと、子ども達が大人になったときに地球は立ち行かない。だから今、対策をとらなければならない。」と、2030(令和12)年を目標として、文化や考えかたの違う世界中の人々が、共に成長したら、他者を思いやり、協力し合い、将来の子ども達に「良き地球を残そう」(「子どもSDGs」より)として合意されました。その17の目標の5番目に「ジェンダー平等の実現」がありますが、現在先進国最低を続けている日本。恥ずかしい! 私たちはこの国民的課題「土に染み込んだ男性社会文化」への対策を急ぎましょう。

### ソーレからは

地方の高知では“ソーレ・スコープ”の第97号(2021.July)に「我が家のジェンダーギャップ(男女格差)はどうなってる?」のテーマで、家庭の中での役割分担を見つめ直し、「ひとり一人、そして社会全体の意識を変えるには、まず『ジェンダー』に気づくこと」と、わかりやすく呼びかけています。

### ポレールでは

私たちのグループ「ポレール」では男女の会員で16年前から学習と試行を続けています。初期は総論的に県内の実態把握、そして提案。5~6年前からは各論に入り、「女性議員を増やす」対策を展開しています。この秋は、「女性議員ゼロ」の自治体を調べて、その一つ土佐町での地元グループとの話し合いに、ポレール有志も参加しました。

### 男女平等の風景に

そう。今思い出す風景。10年ほど前だったか。北欧の男性が来高した時の話。地元紙の“育メンパパ”の記事に「わたしの国にはこんな言葉はないネ。だって、パパの育児はアタリマエだもの。」と笑われた。「でも100年前は今の日本と同じでした」と。

また、スイスの大学教員で現地の女性と家庭を持つ近所の方が夏休みに帰省して、私宅に来られた時、「高知の料理を教えちゃお」と台所で。それを召し上がりながら、お2人は「これ、作ってみようネ」って。「高知の夫婦だと女だけの声やに!」と私はうらやましくて。

早く実現したい。家庭の男女平等も!



こうち男女共同参画プラン「場をひろげる」  
多様な働き方の選択、ワーク・ライフ・バランスの実現

## 女性が発言しやすい社会とは ～「202030」から考える～

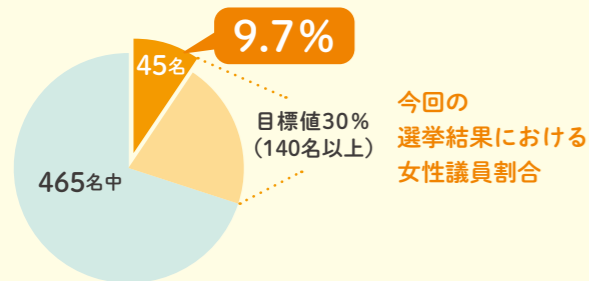
男女共同参画社会の実現に向けて高知県が取り組む5年間の計画「こうち男女共同参画プラン」が今年度から新たにスタート。  
このプランにちなんだ考えていくシリーズ。今回はプランの柱のひとつ「場をひろげる」から「政治」と「防災」の2つを取りあげます。



### 衆議院議員の女性割合は9.7%に減少

10月31日(日)実施の、第49回衆議院議員総選挙では、立候補者1,051人のうち、女性候補者数186人で全体の17.70%、法改正前の前回2017年と比べて候補者数は23人減、割合も0.01%減少しました。小選挙区において、女性候補者が1人も擁立されなかったのは6県あり、高知県もその一つです。

選挙の結果、女性当選者数は小選挙区 24人、比例代表 21人の計45人(選挙前46名)、議員全体に占める割合は選挙前の9.9%から9.7%と減少し、国が目標値として定めている「202030」から遠ざかりました。



### 「202030」は先送り

国は2003(平成15)年6月の男女共同参画推進本部で、「2020年までにあらゆる分野における指導的立場に占める女性の割合を30%※1にする」、「2030目標」を定めました。

しかし、第4次男女共同参画基本計画(2015年)では「努力目標」となり、第5次基本計画(2020年)では、目標達成が厳しいことから「2020年代の可能な限り早期に女性割合を30%とすることを目指す」と計画の先送りを発表しました。

※注1 組織中の構成比率が3割を超えることで存在を無視できなくなり、少数派であっても組織の意思決定に影響を与えることが可能という理論で「黄金の3割」とも呼ばれている。

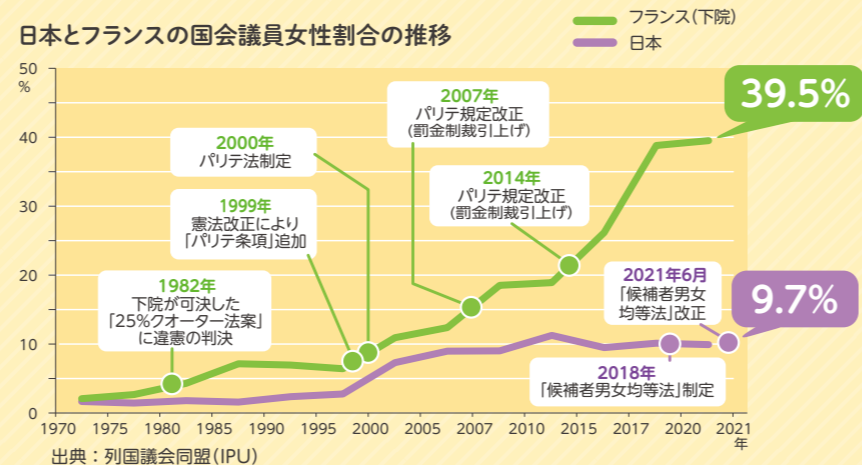
## 【政治分野における女性参画】



### 〈日本とフランスの比較〉

1900年代には、世界各国で女性が参政権を取得しはじめました。現在、世界の国会議員で女性が占める割合は平均25.5%、G7の中で日本は最下位で156カ国中144位、トップはフランスです。

日本とほぼ同じ時期である1944年に女性が参政権を取得したフランスは、1999年に憲法改正によって「パリテ条項」を追加しパリテ法を制定しました。下のグラフでもわかるように、フランスでは法を改正するたびに女性の割合が伸び、日本との差は大きく開いています。



パリテ法：2000年にフランスで制定された選挙の候補者を男女同数とすることを定めた法律の通称。

## 【防災分野における女性参画】

台風、水害などの自然災害が多く南海トラフ地震で大きな被害が出るのが懸念されている高知県。

右の表は、四国の防災会議の委員に占める女性の割合です。

隣の徳島県は委員のほぼ半数が女性で全国1位ですが、高知県は1割にとどまっています。地域防災への女性参画を進めるには、リーダーとなる女性の育成が重要です。

### ●防災会議の委員に占める女性の割合(四国)

全国順位	都道府県名	女性/議員(人)	女性の割合
1位	徳島県	38/81	46.9%
25位	香川県	8/60	13.3%
35位	高知県	6/60	10.0%
40位	愛媛県	5/61	8.2%
全国平均			16.1%

出典：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」(2020年度)

ソレ主催の「女性防災プロジェクト」で講師を務めてくださっている高知県立大学特任教授 神原咲子さんから、これからの防災リーダーへ期待を込めたメッセージをいただきました。

## わたしたちの声を社会に届けるために

これまで「こうち男女共同参画プラン」にちなんだ4回シリーズとしてお伝えしてきました。社会の多様な人たちが生きやすい社会にするためには、声を上げやすい仕組みを作ること、そして互いに意見を出しあい認めあうことが大切です。これからプランが推進されることで、掲げられた目標値の「202030」が1日でも早く達成し、男女共同参画社会が実現するのを見守りたいですね。

### 〈日本の現状〉

#### 国会議員の女性比率

女性が参政権を獲得して、初めて迎えた1946(昭和21)年4月に行われた第22回衆議院議員総選挙は、女性39名が当選し女性の割合は8.4%となりました。しかし、それ以降、女性議員数は減少。2005(平成17)年の第44回衆議院議員選挙で43名(9.0%)になるまで、当選者数・割合ともに初回を超えることはありませんでした。

一方、参議院の女性割合は23.1%となっています(令和3年9月現在)。

### 〈高知の現状〉

高知県は「民権ばあさん」こと楠瀬喜多さんが声を上げたことで、限定的とはいえ1880(明治13)年に世界でもいち早く女性に参政権が認められた歴史がありますが、2021年の都道府県議会における女性議員比率は全国平均を大きく下回っています。

#### ●都道府県議会における女性議員

順位	都道府県名	女性/全体数(人)	女性議員の比率
1位	東京都	41/127	32.3%
41位	高知県	2/37	5.4%
全国平均			11.6%

出典：「女性の政治参画マップ2021」内閣府男女共同参画局

現在、高知県内の市町村で女性議員がいない議会は、34議会中8議会と23.5%で、全国を見ると県議会に女性議員ゼロのところはありませんが、市議会は3.7%、町村議会は29.0%となっています。

### 国や政党、行政のさまざまな取り組みが重要

今年5月、内閣府は女性議員に関する数値目標の設定状況、女性候補者・当選者への支援、両立支援、ハラスメント防止等に対する各党の取り組み状況や、男女共同参画の課題を政党ごとにまとめた「各政党における男女共同参画の取り組み状況と課題」を公表しました。

高知県では、勉強会や議員を招いての意見交換会などの取り組みを行っている女性たちのグループが活動しています。ソレでも積極的に講座や講演会などを通して、情報発信を行っています。

### 備える暮らしのリーダーとは

高知県立大学看護学部特任教授 神原咲子さん



災害時には直接的な人的被害だけでなく、避難した場所の環境要因や人的・物的資源不足などによる間接的な要因からも多くの健康被害が発生します。体調不良になった人に対処したり、急激な生活環境の変化から元の生活を取り戻すのに多くの時間や負担がかかるため、世話をする人自身も健康の危機にさらされることにもなります。これは、継続可能な開発目標(SDGs)の中にもあるように、世界的に見ても重要課題となっているところです。しかし依然として、①女性、及び多様な立場の人の視点の不足、②意志決定の場への女性の参画の難しさ、という問題が改善、解消されていません(「2017年度女性・地域住民から見た防災・災害リスク削減策に関する調査報告」による)。

高知県立大学では、災害時の医療不足(あるいは皆無となること)を想定し、地域の産官学民が、それぞれの強みを生かしながら「減災ケア」を高知というフィールドの研究拠点と位置付けて活動しています。令和2年度には、「災害対応力を強化する女性の防災復興ガイドライン」の中で、取り組みの好事例として紹介されました。

今後は、女性防災プロジェクトの修了生を中心に結成された「こうち減災女子部」として、くらしのために必要な新たなコミュニティの作り方やケア、コミュニケーションのあり方を考え続け、いつでも行動できるよう活動していきます。人々と人々の声に丁寧に寄り添いながら、それを広く発信する人材として、地域の防災の現場での新しい形のリーダーも誕生しています。今後、このメンバーが高知の減災に貢献していくことを期待します。

## 講座を実施しました！

### 女性リーダー応援塾

- 「ファシリテーション」でSTEP UP (全3回)
- 実施期間：9月～11月
- 講師：平野智佐さん(Office C Career 代表 キャリアコンサルタント)



「ファシリテーション」の実践を通して、職場や地域でリーダーシップを発揮することを目標にした連続講座です。「コーチングのコミュニケーションの基本」では、チームの信頼関係を築くために身に付けたい「肯定ファースト」について、「あなたらしいリーダーシップ」では、問題の指摘をこえた「当事者意識」について学び、実践でのファシリテーターの役割に活かされました。また、県内企業で管理職として活躍されている方をロールモデルとしてお招きし、管理職の役割や会議等でのファシリテーションの進め方や多くの意見を引き出すために心がけている点などをお聞きしました。練習の体験を重ねる毎に、確実にステップアップしていき、参加者は手応えを感じている様子でした。



#### 受講者の声

- 「自信とは自己信頼感」というフレーズが響きました。またグループの方の話をきいていると、こちらも元気になったり、モチベーションがあがる。
- リーダーシップのとり方、傾聴、承認の仕方を具体的に理解することができた。

### 男女共同参画講座

- 「LGBTs」から見える新しい「性」のカタチ ～みんなが多様であるために～
- 日時：11月13日(土) 13:00～16:00
- 講師：佐倉智美さん(ジェンダー&セクシュアリティライター/NPO法人 SEAN理事)



著書でも新しい家族の形を紹介されている、トランスジェンダーの佐倉智美さんをお招きし、今の社会では性別をどのように決めているのか、そして性別は二つではなく、性の実態は一人一人違っていることに気付くことの大切さを学びました。

講座後半は「人を好きになること」をテーマとし、「私たちはみんな多様な性の主人公。自分も多様な性を持つ一人だと考え、ありのままをお互いに認め合っていくことで社会は変わる。」というメッセージを受け取りました。

サブカルチャーにも造詣が深い講師による講座には、昨今のアニメ画像だけでなくストーリー紹介も盛り込まれていて、楽しいだけでなくそこから考えさせられることも多くありました。



#### 受講者の声

- 最近のマンガ、アニメの中から見えてくるジェンダーのあり方を知ることができた。
- 性別に関係なく、好きな人と手を繋いで歩いている風景が、普通に日常に感じる世界になるといい。

## ソレ相談室から

私たちの社会は、「女性」と「男性」の2つの性別に分けることができるという考え方にもとづいて、しくみが作られてきました。最近では、「性のあり方」(セクシュアリティ)という視点が大切にされるようになっていきます。

性のあり方は、からだの性と自分で認識する性(性自認)、そして好きになる性(性的指向)の3つの要素によって説明されるもので、実に多様だと言われています。

ソレでは、私たちみんなの性のあり方が多様であることを理解し、それをお互いに尊重し合うことのできる社会をめざして、「にじいろコール～LGBTsに関する相談～」を開設しました。LGBTsなどの方が学校や家庭、職場などで困ったり不安を感じることにについて、匿名で電話相談をお受けしています。家族・友人・先生などどなたでもご利用いただけます。

 **にじいろコール**  
～LGBTsに関する相談～  
**専用電話(088)854-8542**  
毎月 第4土曜日 13:30～16:30  
【お問い合わせ】こうち男女共同参画センター「ソレ」  
電話 088-873-9100

## 講座のご案内

- 無料 受講料 無料
- 託児付き(6か月～小学3年生まで・予約制) 未就学児童は無料。小学生は1家族500円。
- オンライン 受講可能
- オンデマンド 配信あり

詳しくはホームページをご覧ください。 ●お申し込み・お問い合わせは、**088-873-9100**まで (受付時間 9:00～17:00)

### 犯罪被害者支援講演会

無料

## トラウマへの気づきを高め “人-地域-社会”によるケアを考える

現代社会は災害、事故、暴力など様々な問題を抱えていて、約6割の人が何らかのトラウマの出来事を体験していると言われています。トラウマについて学び、生きやすい社会づくりについて考えます。

- 日時 | 2月5日(土) 13:00～15:30(開場12:30)
- 会場 | 高知会館3階 飛鳥の間(高知市本町5丁目6-42)
- 講師 | 大岡由佳(武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学部准教授)
- 定員 | 65名(先着順)
- 申込 | 電話またはHP申込フォームにて受付中
- その他 | 託児の申込は1月25日(火)17時締切
- 共催 | NPO法人 こうち被害者支援センター

### 性教育講座

オンライン オンデマンド

## 幼児期からはじめる性教育 ～「なんで?」「どうして?」を大切に～

幼児期からはじめる性教育は、大人も子どもも身構えずに取り入れやすいなどメリットがたくさん!子どもがこころと体を守るために知ってほしい知識の伝え方を学びます。

- 日時 | 2月27日(日) 14:00～15:30
- 講師 | 弘田恵子(助産師、保育士、絵本専門士)
- 受講料 | 500円 | 対象 | 乳幼児の保護者、テーマに関心のある方
- 定員 | 30名(先着順)
- 申込 | 1月15日(土)9時～2月25日(金)17時締切。HP申込フォームにて
- その他 | オンラインのみ。会場受講はありません。講座終了後、オンデマンド配信でもご視聴いただけます(申込時に希望された方のみ)。

### ジェンダーカフェ

最終回!

無料

## 身近なジェンダー問題を まじめに語る

テーマにまつわる話を講師から聞き、その内容をもとに語り合います。気軽な雰囲気です。テーマを掘り下げる講座です。

- テーマ | ひとりぼっちとは違うシングル単位の生き方
- 日時 | 2月20日(日) 13:00～16:00
- 講師 | 伊田広行(DV加害者プログラムNOVO運営者、立命館大学大学院非常勤講師)
- 定員 | 20名(先着順)
- 申込 | 電話またはHP申込フォームにて受付中

### 男性家事講座

無料

## 時短・簡単・家事男 料理教室

シェフと一緒に料理を作る、初心者向けの男性料理教室です。「一人暮らしを始めた」「ステイホームを有意義に」など、動機は何でもOK!料理を学ぶことは、自立にもつながります。このチャンスに、とにかくやってみましょう。

- 日時 | 1月23日(日) 10:00～13:00
- 講師 | 雨森学(食空間 Queue de baleine(クー・ド・バレーヌ)オーナーシェフ)
- 受講料 | 1,500円(材料費含む)
- 対象 | 男性 | 定員 | 12名(先着順)
- 申込 | 12月18日(土)9時～ 電話またはHP申込フォームにて
- その他 | マスク・エプロン・三角巾・タオル持参

### 女性の健康を考える講座

無料

## はじめての骨盤底筋運動と簡単ヨガ

おうちで気軽にできる骨盤底筋運動で出産や加齢などから起こる尿漏れやポッコリお腹を改善しましょう。リンパの流れを良くして、コリ・冷え・むくみなども改善されます。骨盤周りの筋肉をしっかり動かして美尻効果も!

- 日時 | ① 2月22日(火) 10:00～12:00 ※いずれか1日の参加です。  
② 3月5日(土) 14:30～16:30  
③ 3月12日(土) 14:30～16:30
- 講師 | 三味美哉子(IYC国際ナショナルヨガセンター認定インストラクター、コンディショニングインストラクター)
- 受講料 | 500円 | 対象 | ソレの骨盤底筋運動を体験の女性
- 定員 | 各回10名(先着順) | 持ち物 | ヨガマットまたはバスタオル、飲み物
- 申込 | 1月22日(土)9時～ 電話にて

### 女性の多様なライフスタイル応援講座

無料

## 子どもを持つ・持たない・持てない中の 幸せとは?

女性が多様な生き方を選択できるようになったとはいえ、子どもが欲しいのにその願いが叶わない方も少なくありません。不妊に悩む夫婦や家族のサポートをライフワークとする講師と共に、自分らしい幸せとはなにかを考えてみませんか。

- 日時 | 3月6日(日) 13:30～16:30
- 講師 | 永森咲希(一般社団法人MoLive / オフィス永森)
- 受講料 | 500円 | 対象 | テーマに関心のある女性
- 定員 | 会場:20名、オンライン:20名(ともに先着順)
- 申込 | 2月5日(土)9時～ 電話またはHP申込フォームにて ※オンライン受講は3月4日(金)17時締切

### 【新型コロナウイルス感染症の拡大防止について】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、室内の定期的な換気等の対策を行っております。皆様におかれましてもマスク着用及び、入館時の手指消毒などへのご協力をお願いいたします。

- 講座及び講演会等は、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止またはオンライン開催のみとなる場合があります。
- 会場参加は、高知県在住の方に限ります。

### 【オンライン(Zoom)による講座について】

オンライン受講のお申込み受付は、ホームページのみで行います。受講に関する注意事項等につきましてはホームページをご確認ください。

# オンライン版ソーレまつり2022 1月15日(土)～30日(日)

## 基調講演



### "ジェンダー平等先進県"へ ～私たちが描く、高知のミ・ラ・イ～

「男だから」「女だから」といったステレオタイプを払拭して、私たちが自分らしく生きるために必要なことを伺います。



**配信期間** 1月15日(土)～30日(日)  
**講師** 治部れんげ(東京工業大学准教授/ジャーナリスト)

**申込** 不要  
**視聴方法** オンデマンドで配信します。「ソーレまつり特設サイト」にあるURLをクリックしてご視聴ください。

## 記念講演会



### 「男の子あるある」ってホント？ ～「らしさ」を押しつけない、これからの子育て～

母親そして弁護士として、家族関係やハラスメント等の問題に取り組む講師に、これからの社会を子どもたちにとって生きやすくする方法を伺います。



**日時** 1月30日(日)  
13:30～15:30(開場13:00)

**講師** 太田啓子(弁護士)  
**定員** 会場:100名 オンライン:500名 (ともに先着順)  
**申込** 電話またはHPにて受付中(オンラインは1月28日(金)17時締切)。  
※講師はオンラインで登壇し、会場内スクリーンでの聴講となります。  
※1月30日(日)までのお申込みで、オンデマンドでもご覧いただけます。

その他、イベント詳細は特設ページをご確認ください。

## ソーレ図書・ 情報資料室から

ソーレの図書・情報資料室には、図書 10,000 冊以上、DVD 約 1,000 本があります (DVDは資料室でもご覧いただけます)。是非ご利用ください。

**貸出期間** (図書) 5冊まで2週間 (DVD) 2本まで1週間  
※高知市外在住の方は2週間

## 「図書団体貸出」をご利用ください！

県内の市町村や学校、公民館などに貸出を行っています。詳しくはソーレまでお問い合わせください。

### 展示の様子



高知リハビリテーション専門職大学



上ノ加江文化館図書館

## 施設利用のご案内

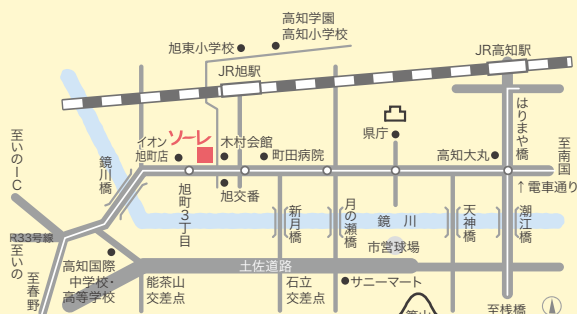
- 貸室利用時間  
9:00～21:00 (土・日・月曜日9:00～17:00)
- 休館日  
第2水曜日・祝日・(年末年始)12月29日～1月3日
- 図書・情報資料室  
9:00～20:00 (土・日・月曜日9:00～17:00)  
※ただし図書利用カードの発行、及び再発行の受付は17:00まで
- 相談室  
9:00～12:00、13:00～17:00(受付は16:00まで)  
(専用電話/088-873-9555)  
※第2水曜日、祝日、12月29日～1月3日は休室です

### あなたの声をお聞かせください

当紙面への感想や、主催事業及び施設利用等に対するご意見などを是非お寄せください。

- 電話 088-873-9100
- Fax 088-873-9292
- Eメール sole@sole-kochi.or.jp
- HP <https://www.sole-kochi.or.jp>
- Facebook こうち男女共同参画センター「ソーレ」
- twitter @KochiSole

SOLE SCOPE (ソーレ・スコープ)のSCOPEは、広さ・広がりという意味。ソーレ(イタリア語で「太陽」)を拠点として、情報が広がることを意味します。



- 所在地  
〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地
- アクセス  
電車…「旭町3丁目」下車100m  
バス…「旭町3丁目」下車50～200m  
J.R…「旭駅」下車400m

駐車場の台数が非常に少ないため、お越しの際には公共交通機関のご利用をお願いします。